



梶野公園活用計画ワークショップ

ニュースレター第2号 発行：平成20年9月09日



本誌ニュースレターは、梶野公園活用計画ワークショップ各回成果を共有し、次回の準備に役立てていただくため、各回終了後に成果をとりまとめ、次回のご案内とともに、参加者のみなさんに送付するものです。また、各回成果を広く市民に公開するため、小金井市公式ホームページにて閲覧できるように致します。

第2回ワークショップの成果について

第2回梶野公園活用計画ワークショップは、こどもワークショップ「いいところ発見!!探検隊」というテーマで、平成20年8月19日、婦人会館と梶野広場にて開催しました。出席は小学生8名、大人3名の計11名でした。婦人会館にてガイダンスの後、赤と緑の2つのチームに分かれ、梶野広場に移動し、探検隊フィールドワークをしました。まず、みんなで梶野広場の木を使った「やどおに」というおにごっこをして遊びました。次に、チームに分かれ、梶野広場を一巡り見て回りながら、虫取りや木登りなどをして遊び、捕まえた虫や拾った木の葉などを梶野広場の標本として持ち帰りました。休憩の後、婦人会館に戻り、フィールドワークで感じたことを自由な発想で表現する「探検地図づくり」のワーキングをしました。



赤チームの探検地図

セミ、トンボ、キノコ、トカゲがいた、タイヤブランコなどがあるといい、木がたくさんあった。拾ったもので工作したのが楽しかった、草のにおいがした、などを表現したそうです。



緑チームの探検地図

一番涼しい大きな木の下に入るとセミのぬげがらがたくさんあった、鳥の巣を見つけた、冬に雪だるまをつくって遊んだ、おにごっこが楽しかった、などを表現したそうです。

こどもワークショップ「いいところ発見!!探検隊」活動報告



梶野広場の地図と見比べながら公園を一巡り。スズカケノキの樹皮の下にトカゲがたくさん住んでいることなどを見つけました。



赤チームの探検地図づくりの様子。出会った虫やトカゲ、大きな木などの印象、遊んだ思い出を表現したほか、ほしい遊具を表現する子もいました。



枝ぶりのよいエノキやアキニレの木を見つけ、木登りの技を競い合いました。



緑チームの探検地図づくりの様子。セミのぬげがらなど印象深かったことを表現したほか、以前梶野広場で遊んだときのことを表現する子もいました。



原っぱでは、セミ、バッタ、トンボ、チョウ、カマキリ、ハチなど、様々な昆虫に出会いました。



できあがった探検地図を前に記念撮影。みなさんおつかれさまでした！

第3回梶野広場活用計画ワークショップのご案内

次回のテーマは「活用計画を描こう(1)」。いよいよ、これまでに集まったみなさんの想いをもとに活用計画を描くワーキングを行います。ぜひ参加して下さい。

日時：平成20年9月18日(木) 19:30~21:30

会場：小金井市婦人会館